

カスタマイズ可能なタカラスタンダードの新ステンレスシンク 「らくエルシンク」8月30日（月）発売

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、小物置きやごみポケットなどをシンク内に付属するL型バーの好きな位置にセットできる利便性が高いステンレス製の「らくエルシンク」を2021年8月30日（月）に発売します。オプションとして、システムキッチン「エーデル」、「リフィット」などの各シリーズでお選びいただけます。



「らくエルシンク」のポイントは「自分らしくカスタマイズして使“エル”」、「大きなフライパンがゆったり洗“エル”」、「L型バーで家事が“らく”になる」、「きれいキープ」の4つです。

シンクの奥側に小物置きやごみポケットをひっかけるL型のバーがついており、正面・サイドの好きな位置にセットすることができます。

（1）自分らしくカスタマイズして使“エル”

小物置きやオプションのごみポケットは、料理やお片付けのシーンに合わせて、L型バーの好きな位置にひっかけてお使いいただけます。

サイドポジション



洗剤ポケットに汚水がかかりにくい！
中央のスペースを広く使いたい！

フロントポジション



ラインを揃えてスッキリ！

（2）大きなフライパンがゆったり洗“エル”

28cmのフライパンもまっすぐ置ける奥行。斜めにせず洗えるので、水ハネなども気になりにくいのが特徴です。また、排水溝が奥にあるので、排水溝をふさがずに調理器具や洗い物をたくさん置けます。

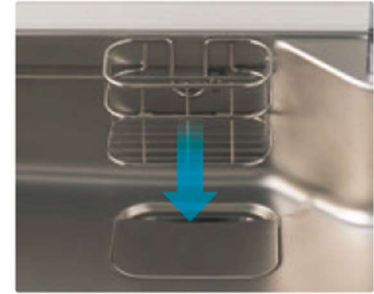
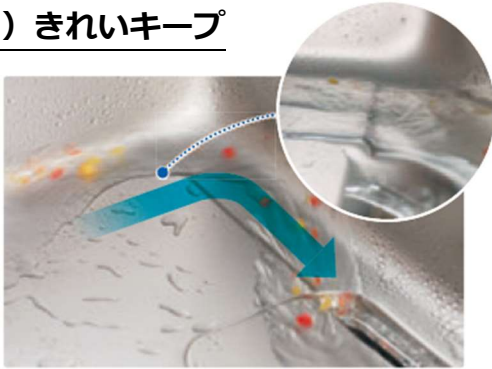


(3) L型バーで家事が“らく”になる

従来掃除しづらかった小物置き奥側なども、簡単に小物置き位置を変えられるのでお掃除が楽になります。L型バーも取り外しが可能なので、お手入れが簡単です。



(4) きれいキープ



シンクの奥の段差に汚水が流れていく、汚水が逆流しにくい構造です。きれいなシンクで作業ができます。

排水口はステンレス一体成型なので、継ぎ目がなくお手入れが簡単。

ごみポケットを排水口の上に設置すれば、汚水がそのまま排水口へ流れていくので汚れが広がりません。

タカラスタンダードはこれからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう商品を展開してまいります。

<参考資料>

■ 価格 ステンレスシンク (Zシンク) からのアップ額

- ・ エーデル : +14,800 円
- ・ リフィット : +14,800 円

※価格は税抜き希望小売価格。搬入、取付費等別途。

標準装備	オプション小物			
小物置き	ごみポケット (2,000 円)	まな板立て (1,500 円)	水切り (3,500 円)	水切りネット (3,000 円)
				
洗剤とスポンジが入る便利な小物置きです。	ごみポケットとしてだけでなく、洗剤など小物置きとしても使える、マルチなアイテムです。	フロントとサイド、2つのポジションへ設置可能です。	シンクの上で食器などの水切りができます。裏返すと、上にまな板を渡して調理ができます。	洗い終わった食器などの水切りが行えます。平皿も立てやすい設計になっています。

■ 商品に関するお問い合わせ 0120-557-910

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立: 1912年5月30日(創業109年) / 売上高(連結) 1,921億円(2020年度) / 従業員数(連結) 6,278名]